

# 「問題を解決するために話し合おう」 授業アイデア例（1時／6時）

## 〈本時の目標〉

- ・学習の見通しを持ち、問題を解決するための話し合いの進め方や司会者・発言者の役割について考えることができる。

## 〈本時で期待する児童の姿〉

- ・問題解決に向けて、互いの立場や意図を明確にしながらか話し合うことに意欲的に取り組もうとしている。
- ・問題を解決するために話し合うという目的意識を持ち、話し合いを進める手順や役割ごとに気を付けることについて考えることができる。



## 〈アクティブ・ラーニングの視点に立った授業づくりの工夫〉

### 興味・関心を高め、見通しを持つ

- ・教科書P73～74を台本にして作成した動画を2回見て、気付いたことを観点別に色を変えた付箋に書かせる。
  - \*1回目は「司会をするときに気を付けること」について、付箋に書きながら見る。
  - \*2回目は「発言するとき気を付けること」について、別の色の付箋に書きながら見る。
- ・動画の台本を読み、司会者や発言者の言葉の使い方のよいところにサイドラインを引かせ、付箋に書き加えさせる。

教材文や話し合いの動画を見て、話し合いの進め方を学び、発言の仕方を考える活動を設定しました。



段階	学習活動
学習課題の把握・見通す	<p>1. これまでの話し合い活動を振り返る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p> これまでの話し合いの様子を振り返って、気付いたことを発表しましょう。</p> <p> あまり活発な話し合いではなかった気がします。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>普段の話し合いの様子を想起させ、進行や発言の仕方を振り返り、課題に気付くようにする。</p> <p>多数決で決めることが多かったような気がします。</p> </div> </div> <p>2. 課題を把握する。</p> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>課題：問題を解決するための話し合いの進め方と発言するときのポイントを考えよう。</p> </div> <p>話し合いたいことについて事前にアンケートを取り、話し合いの議題にすることを伝えておく。</p>
	課題解決



司会は、話し合いを進めるだけでなく、みんなの考えを引き出したり、まとめたりしているね。

気付いたことを観点別に色を変えた付箋に書かせる。



2回目は「発言するときに気を付けること」に注意して見ましょう。気付いたことは、別の色の付箋に書きましょう。



発言する時は、自分の考えを言うだけではなく、友達の意見に対応して発言すると、話し合いがつながるね。

発言する時は、考えだけでなく、理由を付け加えたり、自分が経験して思ったことを付け加えたりして話すと説得力が増すね。



「クラスの話合い」の台本を読んで司会者や発言者の言葉の使い方のよいところにサイドラインを引き、付箋に書き加えましょう。

教材文を配布し、発言のよさにも気付くようにする。

4. 付箋を基に、気付いたことをグループで交流する。

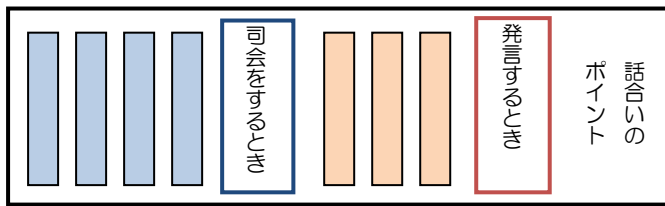


司会をするとき	発言するとき

グループごとにワークシートに付箋を貼り、それを基に交流させる。

5. グループごとに話し合った「司会をするときに気を付けること」と「発言するときに気を付けること」を色分けした板書用シートにまとめる。

6. シートを黒板に貼りながら意見を発表し合う。



児童が見付けた司会や発言のよさを板書で整理し、「言葉の力」の内容と関連付けて、まとめる。

7. 問題を解決するために話し合う際、役割ごとに気を付けることを全体で共有する。

8. 学習計画を立てる。

9. 本時を振り返る。

アンケートの結果から、「日常生活」と「環境問題」について解決したい議題を取り上げ話し合うことを確認し、家庭学習で調べておくよう助言する。



今日の学習で、分かったことやできるようになったことを振り返りましょう。



問題を解決するための話し合いの進め方や発言の仕方について、気を付けることを考えることができました。

問題を解決するために、みんなと考えを出し合える話し合いをしたいです。

